

【問1】

- (1) 翻訳（ほんやく）
- (2) 透明な（とうめいな）
- (3) 駆け出し（かけだし）
- (4) 直訳（ちよくやく）
- (5) 忠実（ちゅうじつ）
- (6) 実感（じっかん）
- (7) 正反対（せいはんたい）
- (8) 欧米（おうべい）
- (9) 原文（げんぶん）
- (10) 操作（そうさ）
- (11) 置き換えて（おきかえて）
- (12) 圧倒的（あつとうてき）
- (13) 主流（しゅりゅう）
- (14) 反撥（はんぱつ）
- (15) 疑義（ぎぎ）
- (16) 志向（しこう）
- (17) 健康食品（けんこうしょくひん）
- (18) 独創性（どくそうせい）
- (19) 芸術性（げいじゅつせい）
- (20) 揺れる（ゆれる）
- (21) 嫌われ（きらわれ）
- (22) 生硬な（せいこうな）
- (23) 異端宣告（いたんせんこく）

【問2】

- (1) 透明な：訳文の存在が目立たず，自然に読める
- (2) 駆け出し：経験が浅く，まだ未熟な段階の人
- (3) 実感する：実際にそうだと強く感じる
- (4) 正反対：完全に逆である
- (5) 欧米：ヨーロッパやアメリカの国々
- (6) 原文：翻訳される前のもとの文章
- (7) 圧倒的：他と比べて非常に優勢である
- (8) 主流：一般的に広く受け入れられている考え

(9) 疑義：疑問や問題点

(10) 独創性：他にない新しさや独自性

【問 3】

日本では原文が透けて見える訳を透明とするが、欧米では原文の痕跡を消す同化翻訳を透明とする点が異なる。

【問 4】

欧米では原文をその文化に置き換える同化翻訳が多く、そのために語句や文化的要素を読者に合わせて変換する操作が必要である。

【問 5】

翻訳は忠実であるほど不自然にもなり得るという、忠実性と自然さの間の矛盾を指す。

【問 6】

翻訳調に頼らず、自分自身の日本語表現を創り出すこと。

【問 7 解答 (200 字以内)】

私は、原文の意味を尊重しつつも、読み手にとって自然で理解しやすい翻訳を読みたいと考える。直訳にこだわりすぎると、意味は正確でも読みにくい文章になる可能性がある。一方で、自由に訳しすぎると原文の意図が失われてしまう。そのため、原文の内容を正確に伝えながら、読者にとって違和感のない表現にするバランスが重要であると思う。このような翻訳は、言語だけでなく文化の理解も必要であり、翻訳者の高い能力が求められる。